ふれあいネットワーク

# おかがき社協だより

平成30年
5月号
No.179

## “お互いさま”

**特集**

地域福祉計画と
地域福祉活動計画

【特集】地域福祉計画と地域福祉活動計画

# みんながつながる“お互いさま”の地域（ま ち）づくり

■平成28・29年度の２年間をかけて岡垣町と社会福祉協議会が協力し、住民のみなさんの参加を得て、名前に「地域福祉」がつく２つの計画を１冊にまとめました。
この計画がめざすのは『みんながつながる“お互いさま”の地域（ち いき）づくり』です！

2年をかけてじっくり話し合い、ついに地域福祉計画と地域福祉活動計画が完成です！

私も昨年、住民ワークショップに参加しました。世代も立場も違う人が集まって、いろんな意見が聞けて楽しかったし、あらためて気づくこともあったな。

自分の暮らす地域を考えて意見や知恵を出し合うことは、地域福祉の出発点ですね。

私は子育てしながら介護もしていて、困っているのは自分だけかもって思いがちだったんです…。でも、色んな意見を聞いて、上手く言えないけど「一人で抱え込まない方がいいな」って思えるようになったんです。

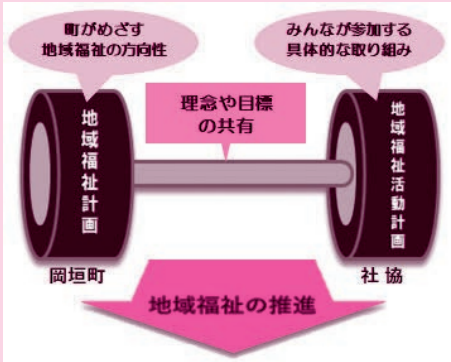
とても大切なことですね。私たちが暮らす地域は、目には見えなくても、色んな悩みや不安を抱えている人がいます。今は困っていない人も、いつ何が起こるか分からない。だからこそ、できる人ができる範囲で助けあうことが必要なんだと思います。

「お互いさま」と思えたら、何だか心も軽くなるんです。でも、なんでよく似た名前の計画が2つもあるのかしら？

地域福祉計画は町（行政）が作る計画、活動計画は社協が作る計画です。2つの計画を一冊にまとめ、町と社協が車の両輪として地域福祉を推進します。

## ミニ解説 “車の両輪として”とは？

自動車を運転していてもし片方のタイヤがパンクしてしまったら…フラフラしたり、前に進むこともできなくなります。“車の両輪”とは、２つのうちどちらを欠いても成り立たない関係性を表す言葉です。





増改築・リフォーム
介護保険住宅改修の事なら
地域に密着！シンコウ住宅にお任せ下さい！
貴方の夢を形に造る
夢創造社 シンコウ住宅
TEL&FAX. 093-283-0892（おやくにたります）
〒811-4204 福岡県遠賀郡岡垣町大字手野894-2

社会福祉法人 日本傷痍者更生会
小規模多機能型居宅介護事業所 ゆい
平成30年5月1日開設しました！
小規模多機能型居宅介護とは？
24時間対応 365日開館 毎日安心です。
利用料金は、月額定額制です。
通い・訪問・泊りのサービスを一か所で受けられます。
介護度が、中・重度になっても在宅生活を継続できるように支援します。
少人数登録制でアットホームな雰囲気です。
小規模多機能 開設準備室（いこいの里デイサービス内） ☎283-2811 担当：吉田

2つの計画を一体的に作る意味は分かったけれど、そもそもこの計画には、どんなことが書かれているの？

まず大切なのは基本理念。これは、「みんなでこんな町を目指そう」という理想的な姿を言葉にしたもので、この計画では**「みんながつながる〝お互いさま〟の地域（まち）づくり」**と定めました。

私の好きなお互いさまだ！でも、この理想を叶えるためには何が必要なんだろう？

いい質問ですね。理想を実現するためには、具体的な目標が必要です。この計画では、「つながり」や「ひと」など4つの目標ごとに、具体的な取り組みを定めているんですよ。でも、その取り組みは、町や社協の力だけでできるものではありません。本人・家族や地域、事業所を含めた役割もみんなで考えました。

私たちにも出番があるってことですね！

今回の社協だよりの配布に合わせて、2つの計画の概要版を折り込んで、みなさんの家庭にお届けしています。ぜひ一度手に取って見てくださいね。

「みんながつながる〝お互いさま〟の地域づくり」を叶えるためには、私たち一人ひとりの意識や行動が大切ですよね！

その通りです！みんながしあわせに暮らせる地域をみんなの手で作っていくために、私たちも全力で応援します！

次のページでは、これらの計画をもとに社会福祉協議会が取り組む事業や予算を詳しく説明します。

ミニ解説

## 2つの計画の“基本理念”と“基本目標”は？

イラストは、岡垣町特産のびわの花がモチーフです。地域福祉の主体である「本人・家族」「地域」「事業者」「社会福祉協議会」「町」がお互いに手をしっかり結びあって、支えあいの花を広げる姿を表現しています。町全体がめざす地域福祉の方向性を示した『地域福祉計画』とみんなが参加する具体的な取り組みを示した『地域福祉活動計画』は、この基本理念・目標を共有して、お互いさまと言える地域をめざします。

平成30年度

# 社会福祉協議会 事業計画および予算

私たちは、地域の中で、家族や隣近所の人、友人や知人など様々な人との関わりを持ちながら、〝住み慣れた地域で安心して自分らしく暮らしたい〟という願いを持って生活しています。

しあわせを意味する「福祉」という言葉に「地域」をつけた『地域福祉』とは、文字通り〝誰もが地域の中でしあわせに暮らす〟ために進めていくものです。

複雑化・多様化する地域課題と向き合うためには、専門的なサービスだけでなく、みなさん自身も参加する「支えあいや助けあい＝**互助**」の力が不可欠です。

社会福祉協議会は、地域に寄り添い、みなさんとともに『みんながつながる〝お互いさま〟の地域づくり』に取り組みます。

## 【事業計画】

### 基本理念　みんながつながる“お互いさま”の地域づくり

私たちの暮らしの基盤は「地域」にあります。互いに支えあいながら、自分らしく活躍できる地域づくりのためには、地域の絆、地域での人と人とのつながりや困ったときに助けあえる関係、支えあう仕組みづくりが重要です。

**「みんながつながる“お互いさま”の地域づくり」**に取り組みましょう。

### 基本目標2　地域福祉を支える「ひと」づくり

**■福祉のこころを育む意識の醸成と啓発**

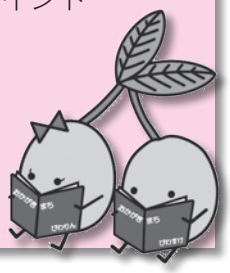
・福祉体験講座（学校・地域）
・認知症サポーター養成講座

**■地域活動を支える担い手の育成**

・民生委員児童委員協議会との連携強化
・地域人材育成講座の実施

**■ボランティア活動の推進**

・福祉ボランティアの養成・支援
・福祉ボランティアポイント制度の推進



### 基本目標1　お互いに支えあう「つながり」づくり

**■お互いさま命のネットワークの強化**

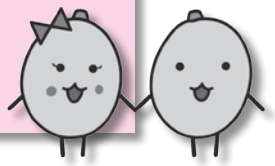
・お互いさま命のネットワーク活動の推進・支援

**■ふれあい交流活動の充実**

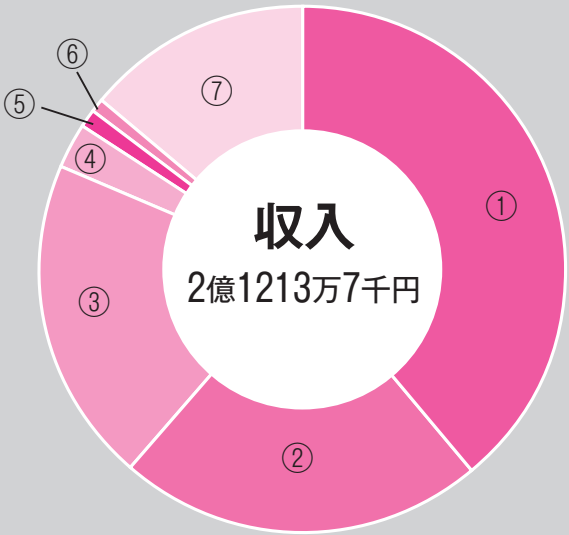
・ふれあいサロン活動の推進・支援
・ふれあい交流事業の充実
　・ひとり暮らし高齢者のつどい
　・在宅介護者のつどい
　・納涼夏まつり　・クリスマス交流会
　・男性料理教室　・囲碁・将棋大会
・おもちゃ図書館の運営

**■地域の多様な支えあいの推進**

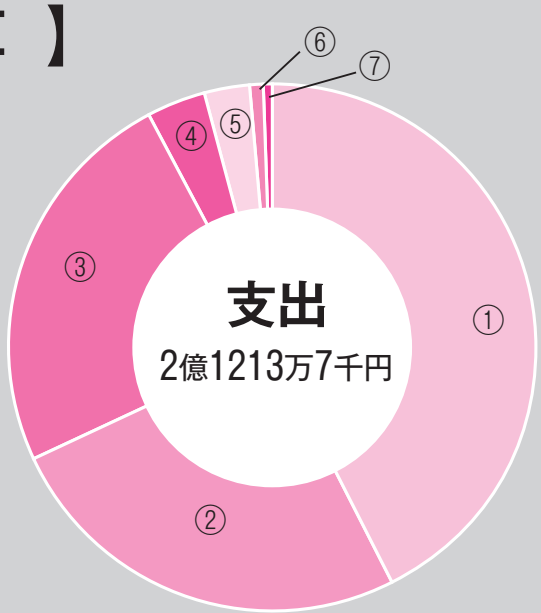
・生活支援体制整備事業
・地域介護予防活動支援事業
・社会福祉法人連絡会（仮称）の設置



# 【 予 算 】




①受託金収入：8279万4千円（39.0%）
②介護保険等事業収入：4776万9千円（22.5%）
③補助金収入：4263万1千円（20.1%）
④共同募金配分金収入：577万5千円（2.7%）
⑤寄附金収入：230万円（1.1%）
⑥収益事業収入：163万円（0.8%）
⑦その他：2923万8千円（13.8%）




①受託事業：9028万4千円（42.6%）
②介護保険等事業：5420万6千円（25.6%）
③法人運営事業：5150万7千円（24.3%）
④ボランティアセンター運営事業：744万5千円（3.5%）
⑤共同募金配分金事業：577万5千円（2.7%）
⑥在宅福祉ｻｰﾋﾞｽ事業：197万7千円（0.9%）
⑦収益事業：94万3千円（0.4%）

## 4つの目標に加えて

■行政、関係機関・団体との連携強化

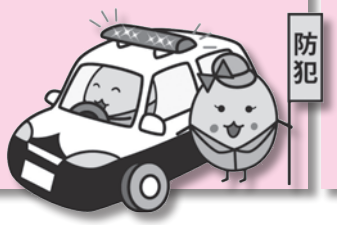
■役員体制および事務局体制の強化

## 基本目標4 誰もが安心して暮らせる「まち」づくり

■災害時・緊急時の助けあいのしくみづくり
- 災害ボランティアセンターの設置・運営訓練の実施
- 災害時の広域的な連携体制の強化
- 福祉避難所の設置・運営

■自立を支えるための支援
- ふくおかライフレスキュー事業
- 生活福祉資金貸付事業

■権利擁護を必要とする人への支援
- 法人後見制度の検討
- 日常生活自立支援事業
- ずっと安心プラン事業

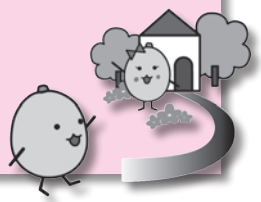



## 基本目標3 地域でともに生きる「環境」づくり

■きめ細かな情報提供と相談支援体制の充実
- 総合福祉相談窓口、法律相談、心配ごと相談の充実
- 社協だより・ホームページの充実

■福祉サービスの充実と基盤の整備
- いこいの里の運営
- 共同募金運動の推進
- 介護保険等サービスの質の向上
- 在宅福祉サービスの充実
  - 送迎サービス事業・福祉機器貸与事業
  - 配食サービス事業 等

■人にやさしい生活環境づくり
- 地域福祉実践講座（仮称）の実施
- 移動支援サービスの検討・支援



## ■社協の相談事業　悩んだら、まずは相談

毎日の暮らしの中で何か困ったことや悩み、心配ごとはありませんか。
相談はすべて**無料**で、秘密は必ず守ります。お気軽にご相談ください。

### ■法律相談　※予約が必要です。

| | |
|---|---|
| と　き | ６月８･22日（金）、７月13日（金）<br>13：30～16：30（1人30分／先着6名） |
| ところ | いこいの里 |
| 相談員 | 弁護士 |

→予約は、相談月の前月から受け付けます。

### ■心配ごと相談

| | |
|---|---|
| と　き | ６月15日（金）、７月20日（金）<br>14：00～16：00 |
| ところ | 東部公民館 |
| 相談員 | 民生委員･児童委員 |

### ■総合福祉相談窓口

| | |
|---|---|
| と　き | ６月12･26日（火）、７月10･24日（火）<br>10：00～12：00 |
| ところ | いこいの里 |
| 相談員 | 民生委員･児童委員、社協職員 |

→電話での相談は、休館日を除き、随時受け付けます。

# お知らせ

information

岡垣町社会福祉協議会
☎ 283-2940

**“社協（シャキョウ）”をもっと身近に！**

パソコンやスマートフォン、タブレット端末で社協だよりを読むことができます。
ホームページには、社協だよりには掲載しきれない情報も盛りだくさんです！

岡垣町社協

## ■社協への寄附　地域福祉のために大切に（３～４月受付分）

### 香典返し寄附

**厚くお礼を申し上げますとともに、**
**故人のご冥福を心からお祈り申し上げます。**

社会福祉協議会へ

■秋武　光男　様（山田）
故　秋武ムツヨ　様　100歳

■首藤　　功　様（吉木）
故　首藤小夜子　様　74歳

■太田　吉昭　様（八幡西区）
故　太田　幹代　様　91歳

■方谷　源久　様（糸島市）
故　方谷　豊宗　様　80歳

■冨島　昭夫　様（戸切白谷）
故　冨島由紀子　様　68歳

■有山　玲子　様（東松原）
故　有山　英世　様　87歳

■石松　清美　様（上海老津）
故　石松　　舜　様　80歳

■横尾　　隆　様（戸切百合野）
故　横尾　祐徳　様　92歳

■岩田　誠司　様（東松原）
故　岩田　照子　様　94歳

■田中　裕幸　様（西高陽）
故　田中　尚子　様　82歳

■木原　啓子　様（海老津）
故　木原タカノ　様　99歳

■宮川　多功　様（吉木）
故　宮川　瑞枝　様　76歳

### 一般寄附

■ダイナム福岡岡垣店　様
…生活雑貨の寄附

※このページには、社会福祉協議会へご寄附をいただいた方の中で、希望された方のみを掲載しています。

募集①

# 終活セミナー

相続・遺言や葬儀、お墓…知っているようで知らないと困るポイントを解説！親子で参加も大歓迎！

**と　き**　7月25日、8月22日、9月26日
**すべて水曜日、10:00 から２時間程度**
※終了後、個別相談会を実施します

**ところ**　いこいの里

**参加費**　無料

**申込み**　各回の１週間前までに社会福祉協議会へ

講師は今年度も眞武 純哉氏
（終活パートナー九州／代表）

募集②

# 家庭介護教室

聞いて安心、やってみて納得！いま介護中の方もこれからに備える人も、楽しくコツを学ぼう！

**と　き**　7月15日、7月29日、8月5日
8月19日、9月2日
**すべて日曜日、10:00 から２時間程度**

**ところ**　いこいの里

**参加費**　５００円（資料代）

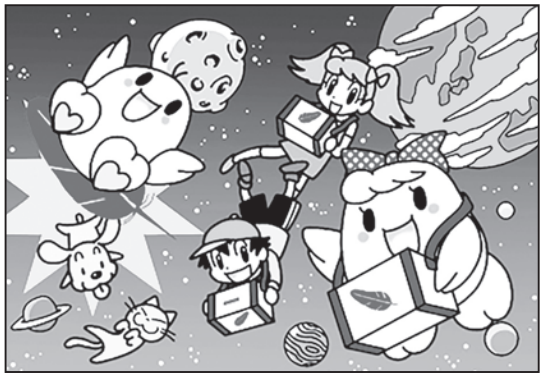
**申込み**　７月６日までに社会福祉協議会へ

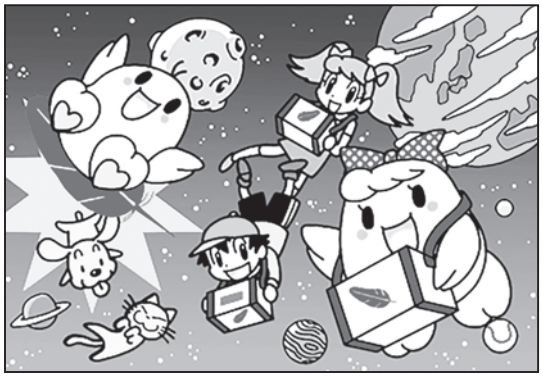
# 脳トレクイズ vol.1

いつまでも若々しくいるための「脳トレ」として。子どもも大人も、一緒に楽しくクイズとして。
社協だよりの感想を添えて答えを応募すると、正解者の中から抽選で５名にプレゼントを贈ります！

**今号のプレゼントは「図書カード500円分」**

**■ 問題 ■２つの絵には、違うところが３つあります。どこでしょう？**





■ 応募方法 ■ 次の①～⑥すべてを記入して応募してください。

①クイズの答え ②郵便番号 ③住所 ④氏名 ⑤年齢 ⑥社協だより５月号の感想

■応募は１人１通まで　■締切は**６月15日（金）**消印有効　■結果は発送をもってかえさせていただきます

**■ 宛先はコチラ ■**

＜郵　送＞　〒811-4234　岡垣町大字高倉598-1 岡垣町社協「社協だより５月号係」
＜メール＞　アドレス：info@okagaki-syakyo.jp　件名：「社協だより５月号係」

※ ボラ協とは「ボランティア連絡協議会」の略称です。

岡垣町ボランティア連絡協議会は、
４月 12 日の臨時総会をもって**解散**しました。

“ボラ協”という組織は、なくなりますが
７つの団体がなくなるわけではありません。
岡垣町を愛するボランティアの仲間として
これからもそれぞれの活動に取り組みます。

みんなで岡垣町のボランティアを盛り上げよう
という気持ちを忘れずに…

**やってみようよ！ボランティア！**

| 平成７年 | 平成11年 | 平成30年 | これから |
|---|---|---|---|
| ９団体219名でボラ協を設立 | 15団体569名がボラ協に在籍（歴代最多） | ７団体238名でボラ協を解散 | 町のボランティアセンターに所属 |

## みんなでつないだ、２３年の歴史。本当にありがとうございました。そして、これからも７団体をよろしくお願いします。

■あみものの会　■囲碁・将棋の会　■岡垣手話の会　■岡垣調理ボランティアの会
■ひまわりの会　■ファイヤーマンズクラブ　■ふれあいの会

## 編集こぼれ話

社協だよりは、毎年５月号がスタートです。満開に咲き誇ったいこいの里の桜も、今では新緑のまぶしさが際立っています。

今回は、取材でボランティア連絡協議会の臨時総会に参加し、23年の歴史に幕を閉じる瞬間に立ち会わせてもらいました。

「みんなで決めたことやけど、あらためて解散って聞くと寂しい気もして、不思議やね」と語っていたのは、発足当初から活動してきた70代の女性。ボラ協は解散しても、これまでどおり各会の活動は続きます。

桜が散っても来年また綺麗な花を咲かせるように、７団体がこれからも楽しく長くボランティア活動を続けられることを願っています。（田之上）

いこいの里の春を華やかに彩った桜。
あちこちで、お花見する姿も。

発行者／岡垣町社会福祉協議会　☎０９３－２８３－２９４０
岡垣町大字高倉５９８－１

この「社協だより」は、赤い羽根共同募金配分金により発行しています。